

# 平成27年度9月補正予算の概要

平成27年9月4日

## 1 予算規模（一般会計）

補正額	2,980百万円（平成26年9月補正 1,196百万円）
補正後	356,082百万円（対前年度同期 347,927百万円 +2.3%）
補正前	353,102百万円
財源	国庫支出金 461百万円、県債 43百万円 基金繰入金 755百万円、繰越金 1,634百万円 など

## 2 主な事業

### ○観光・交流

- ・観光貸切バス運賃高騰緊急対策支援事業 ..... 49百万円  
貸切バスの新運賃制度による団体バスツアーの減少（特に山陽方面からの日帰りツアー）が顕著となっていることから、緊急的な措置として、日帰りバスツアー商品造成に対する支援を行うとともに、宿泊を伴うバス旅行商品や外国人観光客送客に係る貸切バス支援について、増額を行う。（観光戦略課）
- ・欧州インバウンド誘客促進スタートアップ事業 ..... 3百万円  
今年7月にフランスで開催された「ジャパンエキスポ」において鳥取県のPRを実施したことを契機に、欧州圏で訪日客数上位を占めるフランスを当面の誘客ターゲットとし、メディア招請等を通じて継続的に鳥取県の知名度向上を図る。（観光戦略課）
- ・山陰版DMO広域観光推進事業 ..... 5百万円  
「訪日外国人2,000万人」を目前に迎えようとしている中、国内外の観光客の獲得と、持続可能な地域経済の発展に向けて、地域の観光資源を取りまとめ、新たな市場を創造する体制の整備（DMO・観光地域づくり法人）が求められており、県としても県域を越えたDMOの立ち上げ及び山陰における広域周遊ルートの検討を行う。（観光戦略課）
- ・山陰海岸ジオパークマナーアップ推進事業 ..... 10百万円  
APGN（アジア太平洋ジオパークネットワーク）山陰海岸シンポジウムの開催やジオパークのユネスコ正式プログラム化を見据え、鳥取砂丘の雄大な景観を広く情報発信するとともに、自然公園法等に基づく利用ルール等の周知を強化する。（緑豊かな自然課）
- ・布勢総合運動公園バリアフリー・機能向上推進事業 ..... 230百万円  
平成28年4月に開催される「第27回日本パラ陸上競技選手権大会」に向けて、障がい者を有する競技者に配慮したバリアフリー対策を実施するとともに、劣化が進んでいる陸上競技場トラック舗装についても改修を行い、大会に向けた環境整備を整える。（緑豊かな自然課）
- ・鳥取空港国内線ターミナルビルバリアフリー化事業 ..... 31百万円  
鳥取空港国内線ターミナルビル（到着者用）のバリアフリー化のため、鳥取空港ビル（株）が行うエレベーター整備に要する経費を助成し、空港利用者の利便性の向上を図る。（空港港湾課）

## ○農林水産業

- ・鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業 ..... 41百万円  
県が開発した鳥取型低コストハウスの導入を推進し、高収益な野菜・花き等のハウス栽培品目の生産振興を図ることにより、施設園芸品目等を緊急的に生産拡大する。(生産振興課)
- ・田んぼの汎用化による園芸産地拡大支援モデル事業 ..... 10百万円  
稲作を主とする営農形態を転換し、収益性の高い園芸品目の導入を促進することで、農家の経営多角化を進めて農家所得の向上を図るため、産地拡大につながる高品質・高収益の園芸作物が栽培できるよう、きめ細かな排水対策をモデル的に実施する。(農地・水保全課)
- ・松葉がにトップブランド事業 ..... 2百万円  
鳥取県産「松葉がに」のうち、大きさ・品質・型ともトップレベル(甲幅13.5cm以上、重量1.2キロ以上)の松葉がにをトップブランドとして差別化し、新たなネーミングブランドタグにより首都圏でのPRなどを通じて、ブランド化を推進する。(食のみやこ推進課)
- ・EU市場開拓グローバルマッチング支援事業 ..... 5百万円  
欧州で開催された「ジャパンエキスポ」及び「ミラノ博覧会」での県産加工品の出展等により、EU市場での販路拡大の可能性があると判明したため、食品輸入卸業者及びレストランシェフ等を本県に招請し、EU市場への県産加工品等の輸出環境づくりを行う。(販路拡大・輸出促進課)
- ・アユ資源緊急海洋生態調査 ..... 1百万円  
アユ資源は人工種苗のほか、天然遡上資源に大きく依存しており、今年は、千代川、天神川、日野川とも天然アユの遡上が極端に少なく、著しい不漁となっていることから、その原因を究明し対策を検討するため、緊急海洋生態調査を行う。(栽培漁業センター)

## ○子育て

- ・地域こども・子育て支援事業 ..... 23百万円  
鳥取市において、10月以降に病児保育施設の新規開設や既存施設の受け入れの拡大、また、地域子育て支援拠点の新規開設等が予定されるとともに、各市町村の事業実施見込額の確定により予算額を増額する。(子育て応援課)
- ・小規模保育設置促進事業 ..... 30百万円  
賃貸借物件等により、新たに子ども・子育て支援法における小規模保育事業を実施する鳥取市と米子市に、改修費や改修期間中の賃借料等の助成を行う。(子育て応援課)

## ○人財とっとり

- ・とっどりの元気づくり人材育成・交流事業 ..... 1百万円  
とっどりの元気づくりを担う活動団体の交流拡大により、活動のステップアップを図るとともに県外にアピールできる取り組みの掘り起こしを行う。また、担い手となる人材の県外からの呼び込みを展開し、地域課題の解決につなげていく。(参画協働課)
- ・実践的主権者教育(シティズンシップ教育)支援事業 ..... 3百万円  
改正公職選挙法が成立し、来年の国政選挙から選挙権年齢が18歳に引き下がることから、若者の政治・選挙への関心を高めるため、県内の高等教育機関や私立学校が行う実践的な主権者教育を支援する。(教育・学術振興課)

- ・**チーム特別支援学校医療的ケア充実プロジェクト事業** ..... **5百万円**  
医療的ケアを必要とする児童生徒等への支援を充実するため、新たに鳥取養護学校へ常勤看護師を配置するとともに、県立特別支援学校における医療的ケアの実施内容や学びの場の決定に関する助言機能の充実を図る。(教育総務課、特別支援教育課)

## ○支え愛

- ・**鳥取県地域医療介護総合確保基金事業** ..... **663百万円**  
病床の機能分化・連携や在宅医療・介護サービスの充実など、「医療介護総合確保法に基づく鳥取県計画」を実現するため、国の交付金を財源とした各種事業を展開する。(医療政策課)
- ・**生活困窮者就労支援を通じた地域づくりモデル事業** ..... **5百万円**  
地元社会福祉法人とタイアップして、生活困窮者対策（就労に向けた訓練）と地域づくり（農業・地域福祉等の推進）を結びつけた取り組みを積極的に推進する北栄町を支援する。(福祉保健課)

## ○移住・定住

- ・**12県合同「いいね！地方暮らしフェア」開催事業** ..... **6百万円**  
「日本創生のための将来世代応援知事同盟」12県が首都圏において合同でイベントを開催し、若い世代に地方暮らしの魅力を伝える。(とっとり暮らし支援課)
- ・**県外学生Uターン情報発信強化事業** ..... **3百万円**  
県外大学等に進学した県内出身の学生に対してUターンのきっかけとなる情報発信を強化するため、ふるさと鳥取県定住機構が有しているインターネット上の媒体を活用し、学生が必要とする鳥取県内での就職やライフスタイルなどに関する情報をタイムリーに発信する。(とっとり暮らし支援課)

## ○働く場

- ・**とっとりプロフェッショナル人材確保事業** ..... **28百万円**  
グローバル化、IT化が進み、人やものの流れが急速に変化する中、観光・サービス産業等の改革も求められており、「ビジネス戦略」を立て、それを実現できる「プロフェッショナル人材」が必要となっているため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」を開設し、戦略実現を担う都市部のプロフェッショナル人材の採用をサポートする。(就業支援課)
- ・**鳥取県版経営革新総合支援事業** ..... **386百万円**  
県内中小企業者の新事業展開に対して総合的な支援を行っており、再チャレンジ等の要件緩和と制度の拡充等に加えて、県内事業者の新規需要獲得等のための設備投資等が今後も多く見込まれるため、補助金を増額する。(企業支援課)
- ・**体験型観光ビジネス基盤整備事業** ..... **2百万円**  
外国人観光客の増大が見込まれるなか、クレジットカードシステムを活用した情報配信や新たな体験型観光の開発、様々な観光資源や観光サービスとの連携等について検討を行い、海外誘客強化に向けた観光ビジネスの基盤整備を推進する。(商工政策課)
- ・**イクボス推進事業** ..... **2百万円**  
働きやすい職場づくりを推進するため、従業員の仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）を応援する「イクボス」を県内企業で増やしていくため、イクボス導入効果の検証やイクボス養成塾の開催などを実施する。(男女共同参画推進課)

## ○まちづくり

### ・単県道路調査費（鳥取空港賀露線等）…………… 23百万円

鳥取砂丘コナン空港と鳥取港の両港が持つ賑わいの場としての機能を最大限に活かし、ツインポートとしての相乗効果により一体感のある賑わい拠点とするため、空港と港を最短距離で結びアクセスを向上させる連絡道路の整備に向けて、測量設計を行い経済的かつ合理的な計画を早期に立案する。

(道路建設課)